

はにい

まちたんけん

平成27年1月16日



「どうしたら、警察官になれるのですか？」
テレビ局のアナウンサーらしき人たちがインタビューしています。

「警察官になるためには、勉強をするのです」
警察官が答えます。帽子をかぶり、腰には警棒、手錠もちゃんと持っています。背筋がぴんと伸びていて、いかにも警察官らしい感じです。

「なぜ、パトカーには赤いランプがついているのですか？」

「急いでいることを周りの皆に知らせるためです」
答え方も堂々としています。アナウンサーはあこがれのまなざしです。

2年3組の生活科「まちたんけん」の学習です。
グループごとに行ってみたいところを探検し、隣のクラスの友だちに自分たちの好きなやり方で発表します。今日はそのリハーサル。

「交番の仕事は何時から何時までですか？」

「朝8時から次の日の朝8時までです」

「24時間も働いていてたいへんですね」

「でも楽しいです。ポスターを作ったり、反射シールを配ったり、みんなの安全のために工夫しています」

発表を聞いた友だちが、付箋に感想を書いてくれました。

「交番は大変なのに、楽しいって言っているところがすごいです」

「反射シールで夜も安心して歩けるからよかったと思いました」

友だちが書いてくれた感想をじっくり読んで、グループで話し合います。

「手錠も見せながら説明しようか」

「うん、もう一回みんなで練習しよう」

インタビューの声がいっそう元気になりました。



『はにい』はコミュニケーションツールです。 みんなで語り合しましょう。

ご意見・ご感想は → inochi4027@pref.kanagawa.jp